

平成24年度 事務事業評価一覧表

消防本部 総務課

通番	総合計画上の位置づけ				事務事業名	業務の内容			評価区分	総合評価結果		
	政策	小政策	施策	小施策		対象	意図(対象をどのようにしたいか)	手段(実際に行った活動)		方向性	資源配分	部内位置付け
1	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	消防一般事業	消防職員	消防体制の充実・効率的な事務を行う	事務の適正処理・省力化	評価事業	現行どおり継続	現状維持	中位
2	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	庁舎維持管理事業	消防本部庁舎・各消防署庁舎	24時間365日消防庁舎、施設を正常に保つ	適正な管理	評価事業	現行どおり継続	現状維持	中位
3	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	消防車両等管理事業	消防職員	緊急出動に対し万全な体制を確保する	燃料費・修繕費の削減	評価事業	現行どおり継続	現状維持	上位
4	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	関係機関負担金事業	消防職員	各機関と協力し、意見交換や指導を受けながら、消防体制の改善を図る	検討会等の会議に出席 表彰事務	評価事業	現行どおり継続	現状維持	中位
5	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	消防職員教育訓練事業	消防職員	職員に現場活動に必要な知識や技術を教育訓練することにより、消防全体の資質の向上を図る	消防大学校、消防学校、その他の施設において教育及び訓練をする	評価事業	現行どおり継続	現状維持	上位
6	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	消防団本部運営事業	消防団員	地域消防力の維持のため団員数の確保、団員としての規律、精神鍛錬及び消防技術の向上を図る。また、団員の各種手当及び、福利厚生等の充実を図り地域防災力を高める	団員の任免、貸与品の貸与、各種手当及び退職報償金の支給、表彰、中継訓練、秋季訓練、出初式の開催等	評価事業	現行どおり継続	現状維持	上位
7	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	消防団施設維持管理事業	消防団員	消防団車輛の車検及び車輛修繕を適宜行い車輛の維持管理を図る。消防施設等の修繕資機材の購入を適切に行う等維持管理をすることにより、安定した消防体制を保持する	消防車輛の車検等及び分団詰所等施設の管理・修繕	評価事業	現行どおり継続	現状維持	上位
8	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	消防団施設整備・更新事業	消防団	消防団活動拠点施設の更新整備を行い、火災や災害の発生時に迅速に対応できる消防体制を整備する。	消防ポンプ及び分団詰所等施設の整備	評価事業	現行どおり継続	現状維持	中位

平成24年度 事務事業評価一覧表

○消防本部 予防課

通番	総合計画上の位置づけ				事務事業名	業務の内容			評価区分	総合評価結果		
	政策	小政策	施策	小施策		対 象	意図(対象をどのようにしたいか)	手 段(実際に行った活動)		方向性	資源配分	部内位置付け
1	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	4.防災まちづくりの推進	立ち入り検査、違反処理事務	管内防火対象物(148施設)、危険物施設(132施設)	市民が安心して暮らせることを目的として、防火対象物及び危険物施設における火災予防上の不備欠陥の有無を確認、人命危険の可能性を防ぐ	防火対象物年1回 危険物施設3年1回 移動タンク路上1回、常置場所検査7回	評価事業	現行どおり継続	現状維持	中位
2	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	4.防災まちづくりの推進	消防同意、許認可事務	市民、事業所	市民が安心して暮らせることを目的として、防火対象物及び危険物施設の新設、増築、改修、変更等における不備欠陥事項の有無の審査、人命危険の可能性を排除	業者との事前打ち合わせ、図面審査を行う。	評価事業	現行どおり継続	現状維持	上位
3	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	3.防災体制の充実	防火管理者、危険物保安監督者の育成指導事務	市民、防火管理者、危険物保安監督者選任事業所	防火意識の高揚 災害の未然防止	防火管理資格取得講習会1回2日間、消防訓練71件及び検査時の育成指導103施設	評価事業	現行どおり継続	現状維持	上位
4	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	4.防災まちづくりの推進	防火管理協会、危険物安全協会事務	会員	各会員の連絡調整と危険物、防火管理の知識技術の向上を図る	役員会各2回・総会各1回・普通救命講習会3回 防災講演会1回	評価事業	改善し、継続	現状維持	中位
5	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	4.防災まちづくりの推進	火災予防条例規制事務	市民、事業所	条例規制への理解と不備事項の改修	職員が各種集會等に参加し、住宅火災警報器設置推進、条例違反施設等への立ち入り等による指導	評価事業	現行どおり継続	現状維持	上位
6	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	3.防災体制の充実	防火対象物、危険物施設規制事務	事業所	市民が安心して暮らせることを目的とし、防火対象物及び危険物施設における火災予防と被害の軽減に努める	担当職員による指導	評価事業	現行どおり継続	現状維持	上位
7	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	4.防災まちづくりの推進	啓発広報事業	管内防火対象物、危険物施設、市民・高齢者宅等	統計調査を行い、結果を周知させることにより災害の未然防止につながる	防火対象物・危険物施設実態調査年1回、啓発広報紙各区長、民生委員を通し配布	評価事業	現行どおり継続	現状維持	上位

平成24年度 事務事業評価一覧表

○消防本部 警防課

通番	総合計画上の位置づけ				事務事業名	業務の内容			評価区分	総合評価結果		
	政策	小政策	施策	小施策		対象	意図(対象をどのようにしたいか)	手段(実際に行った活動)		方向性	資源配分	部内位置付け
1	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	消防応援・受援計画及び活動事業	県内・県外各消防本部	災害時の迅速な対応及び円滑な活動	茨城県広域消防相互応援協定連絡会議 茨城県高速自動車道等消防協議会議訓練 緊急消防援助隊福島県出向	評価事業	現行どおり継続	現維持	中位
2	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	消防車両等管理整備事業	消防車両等	消防車両の安全・性能維持に努める。	車検 車両修繕 車両更新 水槽付き消防ポンプ自動車	評価事業	現行どおり継続	現維持	上位
3	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	機械器具管理整備事業	警防・救急・救助活動に使用する各資器材等全般	災害現場での円滑な活動に備え、機械器具の安全・性能維持に努める。	資器材購入 資器材修繕 資器材保守点検	評価事業	現行どおり継続	現維持	上位
4	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	火災・救急・救助統計事業	年中における災害等出動件数	オンラインによる明確な出動件数の報告を行うことにより、消防業務の実態把握、今後の消防体制の改善、及び対策を図る。	火災・救急・救助出動件数入力	評価事業	現行どおり継続	現維持	中位
5	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	2.救急救助体制の充実	救急医薬材料品管理事業	救急・救助活動に伴い使用する救急医薬材料品	救急・救助業務において清潔、安全な応急処置を行えるようにする。	医薬材料品等購入	評価事業	現行どおり継続	現維持	中位
6	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	2.救急救助体制の充実	救急高度化推進事務事業	水戸地区救急医療協議会各関係機関 県医師会・茨城県・県央消	救急隊員の資質、技術の向上を図りながら、救命率の向上を目指し救急体制の強化を構築する。	救急救命士病院研修 水戸地区救急医療協議会調整会議	評価事業	現行どおり継続	現維持	上位
7	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	3.防災体制の充実	災害対策・警防計画・各種訓練実施計画事業	市内危険区域消防対象物署員	各種災害に備え迅速な対応、円滑な活動に備える。	想定訓練 警防計画作成(修正)	評価事業	現行どおり継続	現維持	上位
8	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	3.防災体制の充実	消防水利管理・整備事業	防火水槽・消火栓	有効な消防水利の維持、及び水利事情の困難な地区の解消にあたる。	防火水槽設置 消火栓設置	評価事業	現行どおり継続	現維持	上位
9	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	4.防災まちづくりの推進	民間救急ボランティア育成・啓発事業	市民・事業所等	普通救命講習会を通して応急手当の重要性を訴え救命率の向上を目指す。	応急手当普及員養成講習会 普通救命講習会 KHS研修会	評価事業	現行どおり継続	現維持	中位
10	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	4.防災まちづくりの推進	防火委員会事務事業	市民・会員	防火思想の普及啓発を行う。	防火パレード 防火キャンペーン 研修会他	評価事業	現行どおり継続	現維持	中位

平成24年度 事務事業評価一覧表

○消防本部 警防課

通番	総合計画上の位置づけ				事務事業名	業務の内容			評価区分	総合評価結果		
	政策	小政策	施策	小施策		対 象	意図(対象をどのようにしたいか)	手 段(実際に行った活動)		方向性	資源配分	部内位置付け
11	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1. 消防・防災	4. 防災まちづくりの推進	応急手当普及啓発事務事業	市民	応急手当普及の普及啓発	普通救命講習会	評価事業	現行どおり継続	現状維持	中位

平成24年度 事務事業評価一覧表

○消防本部 通信指令課

通番	総合計画上の位置づけ				事務事業名	業務の内容			評価区分	総合評価結果		
	政策	小政策	施策	小施策		対象	意図(対象をどのようにしたいか)	手段(実際に行った活動)		方向性	資源配分	部内位置付け
1	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	消防救急無線及び消防指令業務の広域化・共同化事業	市民	消防業務は、年々複雑多様化しており専門的な対応が必要で益々重大なものであり、市民に対し安心・安全が求められている。また、大規模災害に備え迅速かつ広域的な応援体制を確立する必要となっており、電波法関係審査基準の改正による消防救急無線	幹事会・部会等の会議をそれぞれ実施した。電波伝搬調査は専門業者と契約し、県内41市町村の地域で無線の不感地帯を調査した。	評価事業	現行どおり継続	現状維持	中位
2	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	消防緊急通信指令装置管理事業	市民	消防緊急通信指令施設の正常な機能を維持するため、点検整備を行い、障害の発生を未然に防止し、指令業務の円滑な運営を図る。	3ヶ月ごとに、システムを十分に理解し、かつ保守点検業務に熟練した技術者が点検を実施。車両配置替えに伴い出動計画の見直し及びシステム設定の変更と表示板の設定変更を実施。	評価事業	現行どおり継続	現状維持	上位
3	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	各種災害受付・出動指令・通信統制業務の事業	市民	多種多様な災害通報(119番)等を正確に聴取し、災害地点の決定、出動隊の編成をスムーズに行い、的確な出動指令により消防車両の確実な現場到着を実現、災害から市民の生命・身体を守り、かつ財産の被害を軽減する。	119番通報等を正確に受信し、災害地点の決定後の確実な出動指令を行う。毎週月曜日に当務者が119番受け付け訓練を実施し迅速・確実に出動指令までの時間を短縮した。	評価事業	現行どおり継続	現状維持	上位
4	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	自動出動指定装置・地図検索装置の情報修正業務の事業	市民	新築住宅や防火対象物、道路状況について、各種災害指令の基になる地図データを各消防署と連絡調整して情報を入力とともに、指令課員も現地を調査してデータ更新し、災害時には最新情報を基に現場活動を実施。	管内の住宅・目標物・道路・消防水利を把握し、修正や変更があれば随時修正変更する。	評価事業	現行どおり継続	現状維持	上位
5	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	通信施設の充実事業	市民	災害発生時における、迅速・確実な情報伝達の遂行及び消防部隊相互間の統制・情報連絡のため消防救急無線機の運用管理。	災害発生時において、迅速確実な情報伝達の遂行及び消防部隊相互間連絡に必要な不可欠な消防救急無線機の運用管理。災害活動時及び訓練で使用する携帯無線機の修理を業者に依頼する。各署に配備してある無線機の修理を業者に依頼する。	評価事業	現行どおり継続	現状維持	上位

平成24年度 事務事業評価一覧表

○消防本部 笠間消防署

通番	総合計画上の位置づけ				事務事業名	業務の内容			評価区分	総合評価結果		
	政策	小政策	施策	小施策		対象	意図(対象をどのようにしたいか)	手 段(実際に行った活動)		方向性	資源配分	部内位置付け
1	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	火災事務事業	一般市民	PR等を活用し前年度より火災件数の減少に努める	<ul style="list-style-type: none"> 適切な消火及び調査の実施 予防広報及び警戒広報実施 火災件数の公表 	評価事業	現行どおり継続	現状維持	中位
2	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	消防事務事業	職員	職員の能力向上及び市民の安全確保	<ul style="list-style-type: none"> 消防庁舎及び備品の維持管理の実施 消防用資機材等の管理運用 人事評価に関すること 各種受付、監視等の徹底 	評価事業	現行どおり継続	現状維持	上位
3	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	消防水利施設等点検管理事業	一般市民	火災を最小限に食い止めるため維持管理する	消防水利等点検維持管理 消火栓387基 防火水槽360基	評価事業	現行どおり継続	現状維持	上位
4	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	2.救急救助体制の充実	救急事務事業	一般市民	救急活動業務の充実	<ul style="list-style-type: none"> 救急搬送サービスの充実 救急資機材等の運用管理 救急件数の公表 	評価事業	現行どおり継続	現状維持	上位
5	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	2.救急救助体制の充実	応急手当普及指導事業	一般市民	救命率の向上を図る	<ul style="list-style-type: none"> 普通救命講習会 応急手当講習会 AED講習会等の実施 	評価事業	現行どおり継続	現状維持	中位
6	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	2.救急救助体制の充実	救助事務事業	一般市民	救助活動業務の充実	<ul style="list-style-type: none"> 各種救出救助事故事例の対応訓練 各種資機材の運用管理 	評価事業	現行どおり継続	現状維持	中位
7	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	3.防災体制の充実	予防事務事業	一般市民 市内事業所	火災から住民の安全を確保し、住民一人一人の防災意識を高める	<ul style="list-style-type: none"> 各種事業所に対する査察の実施 各種事業所に対し自衛消防訓練指導の実施 一人暮らし高齢者宅防火診断の実施 住宅火災警報器の普及啓発 建築確認等受付審査 	評価事業	現行どおり継続	現状維持	中位
8	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	3.防災体制の充実	警防事務事業	消防団	防火意識の向上により火災を減少させる	<ul style="list-style-type: none"> 非常勤消防団員等に対する各種訓練指導の実施 消防ポンプ操法訓練指導の実施 	評価事業	現行どおり継続	現状維持	上位
9	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	4.防災まちづくりの推進	防火クラブ育成指導事業	一般市民 笠間市幼年消防隊	防火の意識付けを図る	<ul style="list-style-type: none"> ちびっ子消防隊の認定 消防隊のPR 	評価事業	現行どおり継続	現状維持	中位

平成24年度 事務事業評価一覧表

○消防本部 友部消防署

通番	総合計画上の位置づけ				事務事業名	業務の内容			評価区分	総合評価結果		
	政策	小政策	施策	小施策		対象	意図(対象をどのようにしたいか)	手段(実際に行った活動)		方向性	資源配分	部内位置付け
1	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	火災事務事業	一般市民	PR等を活用し前年度より火災件数の減少に努める	<ul style="list-style-type: none"> 適切な消火及び調査の実施 予防広報及び警戒広報実施 火災件数の公表 	評価事業	現行どおり継続	現状維持	中位
2	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	消防定例事務事業	職員	職員の能力向上及び市民の安全確保	<ul style="list-style-type: none"> 消防庁舎及び備品の維持管理の実施 消防用資機材等の管理運用 人事評価に関すること 各種受付、監視等の徹底 	評価事業	現行どおり継続	現状維持	上位
3	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	消防水利施設等点検管理事業	防火水槽・消火栓	火災を最小限に食い止めるため維持管理する	消防水利等点検維持管理	評価事業	現行どおり継続	現状維持	下位
4	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	2.救急救助体制の充実	救急事務事業	一般市民	救急活動業務の充実	<ul style="list-style-type: none"> 救急搬送サービスの充実 救急資機材等の運用管理 救急件数の公表 	評価事業	現行どおり継続	現状維持	上位
5	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	2.救急救助体制の充実	応急手当普及指導事業	一般市民	救命率の向上を図る	<ul style="list-style-type: none"> 普通救命講習会 応急手当講習会 AED講習会等の実施 	評価事業	現行どおり継続	現状維持	中位
6	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	2.救急救助体制の充実	救助事務事業	一般市民	広報PR等で前年度より災害発生件数の減少に努める	<ul style="list-style-type: none"> 各種救出救助事故事例の対応訓練 各種資機材の運用管理 	評価事業	現行どおり継続	現状維持	上位
7	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	3.防災体制の充実	予防査察事務事業	一般市民 市内事業所	火災から住民の安全を確保し住民一人一人の防災意識を高める	<ul style="list-style-type: none"> 各種事業所に対する査察の実施 各種事業所に対し自衛消防訓練指導の実施 一人暮らし老人宅防火診断の実施 住宅火災警報器の普及啓発 建築確認等受付審査 	評価事業	現行どおり継続	現状維持	上位
8	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	3.防災体制の充実	警防事務事業	市内事業所 消防団 一般市民	防火意識の向上により火災を減少させる	<ul style="list-style-type: none"> 非常勤消防団員等に対する各種訓練指導の実施 消防ポンプ操法訓練指導の実施 	評価事業	現行どおり継続	現状維持	上位
9	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	4.防災まちづくりの推進	防火クラブ育成指導事業	一般市民 笠間市幼年消防隊	防火意識の高揚を図り育成する	<ul style="list-style-type: none"> ちびっこ消防隊の認定 消防隊のPR 防火パレード 	評価事業	現行どおり継続	現状維持	中位

平成24年度 事務事業評価一覧表

○消防本部 岩間消防署

通番	総合計画上の位置づけ				事務事業名	業務の内容			評価区分	総合評価結果		
	政策	小政策	施策	小施策		対 象	意図(対象をどのようにしたいか)	手 段(実際に行った活動)		方向性	資源配分	部内位置付け
1	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	火災事務事業	一般市民	・火災件数の減少 ・広報、PR等で前年度より災害発件数の減少に努める	・適切な消火及び調査の実施 ・予防広報及び警戒広報実施 ・火災件数の公表	評価事業	現行どおり継続	現 状 持	中 位
2	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	消防定例事務事業	職員	職員の能力向上及び市民の安全確保	・消防庁舎、備品の維持管理の実施 ・消防用資機材等の管理運用 ・人事評価に関すること ・各種受付・監視等の徹底 ・大規模災害時の各部署との連携を円滑化	評価事業	現行どおり継続	現 状 持	上 位
3	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	1.消防体制の充実	消防水利施設等点検管理事業	一般市民	・消防水利等の維持管理を行い、火災に対する対応力の維持向上を図り市民の生命、身体、財産を守る ・火災を最小限に食い止めるため維持管理する	消防水利等点検維持管理 消火栓 319基 防火水槽 314基	評価事業	現行どおり継続	現 状 持	上 位
4	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	2.救急救助体制の充実	救急事務事業	一般市民	・救急活動時間の短縮 ・救急活動業務の充実	・救急搬送サービスの実施 ・救急資器材等の運用管理 ・救急件数の公表 ・救急事故事例の対応訓練の実施	評価事業	現行どおり継続	現 状 持	上 位
5	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	2.救急救助体制の充実	応急手当普及指導事業	一般市民	バイスタンダーの育成による救命率の向上	・普通救命講習会、応急手当講習会、AED講習会等の実施	評価事業	現行どおり継続	現 状 持	中 位
6	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	2.救急救助体制の充実	救助事務事業	一般市民	・迅速的確な救助活動により救出時間の短縮を図る。 ・広報、PR等で前年度より災害発件数の減少に努める	・各種救出救助事故事例の対応訓練 ・各種資機材の運用管理	評価事業	現行どおり継続	現 状 持	中 位
7	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	3.防災体制の充実	予防事務事業	一般市民 市内事業所等	・火災予防対策の充実を図る ・住警器の設置率の向上	・各事業所等に対する査察の実施 ・ひとり暮らし老人宅防火診断の実施 ・住宅火災警報器の普及啓	評価事業	現行どおり継続	現 状 持	中 位
8	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	3.防災体制の充実	警防事務事業	市内事業所・消防団等 一般住民等	・防火意識の向上 ・分団の技術の向上 ・災害時の消防署と分団の連携を強固にする ・防火意識の向上により火災を減少	・非常勤消防団員等に対する各種訓練指導の実施 ・消防ポンプ操法訓練指導の実施	評価事業	現行どおり継続	現 状 持	上 位
9	4.自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	2.さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります	1.消防・防災	4.防災まちづくりの推進	防火クラブ育成指導事業	一般市民 笠間市幼年消防隊 土師・小島・下安居婦人 防火	防火意識の広報、啓発を図り、幼少期から火災予防思想を認識させる。 婦人防火クラブ研修件視察の実施	ちびっ子消防隊の認定 消防隊のPR 婦人防火クラブとの合同研修及び訓練	評価事業	現行どおり継続	現 状 持	中 位